CARMATE

5652-71352

inno ADVANCED CAR RACKS

RH722　取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイト INNO ウィンターキャリア をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本品をお使いになる前には必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、本品をお使いになる方がいつでも読むことができるところに大切に保管しておいてください。
ご不明な点がございましたら、6 ページに記載のサービスセンターにお問い合わせください。

⚠警告　製品や積載物の脱落など、継続車や人を巻き込み、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

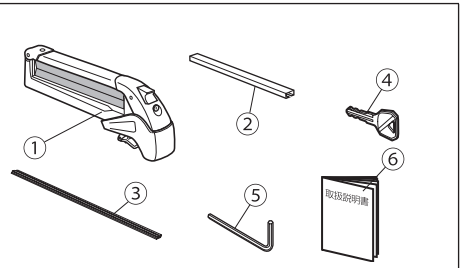
- 本品の取扱前には、車種別適合表の確認をしてください。
- 本品のご使用前には、適合車種別の積載物や最大積載量を確認してください。
- 走行前に、ノブ / ボルトのユルミがないか確認してください。
- 安全運転を厳守してください。
- 本品を改造して使用しないでください。
- 走行時は必ずキーをロックしてください。

⚠注意　ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。

- 前後のキャリアの間隔は 50cm から 100cm の範囲で取付けてください。
- 安全運転を厳守してください。
- サンルーフの開閉は禁止です。
- 洗車機の使用は禁止です。

部品内容を確認する

本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。



No.	部品	数量	No.	部品	数量
①	キャリア本体	4	④	キー	2 個
②	フレーム	2 本	⑤	六角レンチ	1 本
③	フレームモール	1 本	⑥	取扱説明書（本書）	1 部

使用する工具を準備する

本品の取付けには、次の工具が必要です。

使用工具	数量	使用工具	数量
ハサミ	1 個	ビニールテープ	10 ～ 15cm
鉛筆	1 本	メジャー（1m 迄測定できるもの）	1 個

取付方法

本品の取付けは、以下に示す取付作業の順に行います。

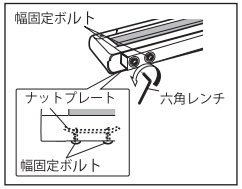
参考
キャリアを取付けると車体とキャリアの接触する部分に多少の取付跡が付きますのでご了承ください。

1 キャリアを仮組みする。

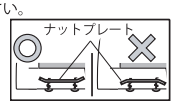
本品の取付位置を決めるために、簡易的に本品を組立てます。

① 車両のルーフレールの汚れをきれいに落とします。

② 六角レンチでナットプレートが外れない程度に 2 ヶ所の幅固定ボルトをゆるめます。

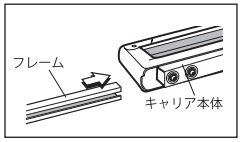


⚠警告
ナットプレートが外れてしまった場合は、向きを間違えないように再度組付けてください。



③ フレームの溝が下になるように、キャリア本体に差込みます。

④ フレームを動かせる程度に、幅固定ボルトで仮止めします。

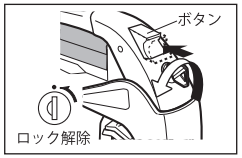


2 本品を車両へ載せる。

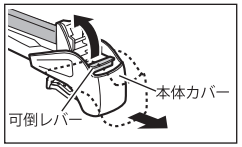
車両に取付ける位置を決めるために、仮組みしたキャリアを車両に載せます。

① カギ穴にキーを差込み " 左 " の方向に回してロックを解除します。

② ボタンを押してクランプアームを開けます。

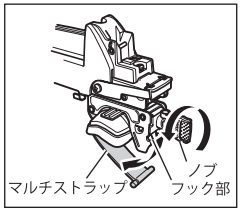


③ 可倒レバー（青色）を少し持ち上げ、本体カバーを手前に引き、キャリア本体から外します。

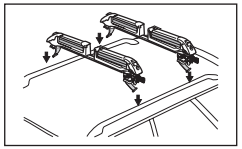


カバーが外れると、キャリア本体のステーが出てきます。

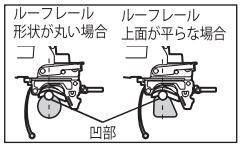
④ ステーのノブをゆるめて、マルチストラップをフック部から外します。



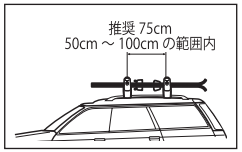
⑤ キャリアを車両に載せます。



⑥ ステーのベース部の凹部をルーフレールの中心に合わせて置きます。

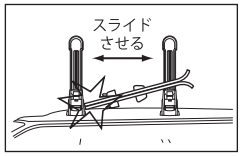


⑦ バインディングが前後キャリアの間に入るように調整します。
大人用のスキー / スノーボードを積載する場合は 75cm が一般的です。

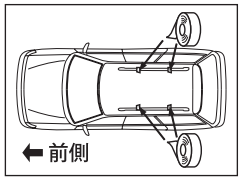


参考
前側キャリアをなるべく前に取付けると、スキー / スノーボードを積載しやすく、リアハッチとの干渉も少なくなります。

⑧ 子供用など、短いスキー / スノーボードを積載する場合は、前後キャリアの間隔を縮めます。
スキー / スノーボードが短すぎるとずれ落ちるおそれがあるので、板を前後にスライドさせて確認します。

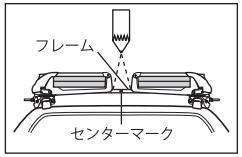


⑨ 取付位置を決めたら、ビニールテープでマークします。



参考
ビニールテープはキャリア取付後はがしてください。そのまま放置するとノリが車両側に残り、汚れます。

⑩ フレームのセンターマークが中央になるように調整し、鉛筆でフレームの位置をマークします。

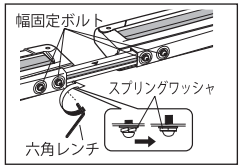


⑪ キャリアを車両から取外します。

3 キャリアの幅を固定する。

車両に固定するために、キャリアの最終的な組立てを行います。

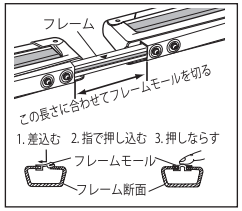
① フレームにマークした位置に合わせて、六角レンチで 4 ヶ所の幅固定ボルトを締め込みます。



⚠注意
スプリングワッシャが平らになるまで締め込み、さらに固くなるまで締め込んでください。

② フレーム裏側のミゾの長さに合わせてフレームモールを切ります。

③ フレームモールの片側をフレームに差込みながら、反対側を指で押込みます。押込んだ後に、指で押しならして平らにします。

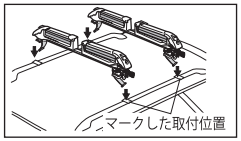


参考
フレームモールは、前側・後側の両方のキャリアに取付けてください。
フレーム裏側のミゾを全てふさがないと走行時に風切り音が生じます。

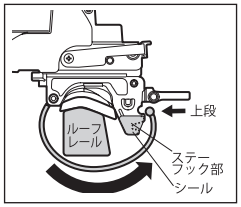
4 キャリアを車両へ固定する。

組立てを行った前後のキャリアを車両に固定を行います。

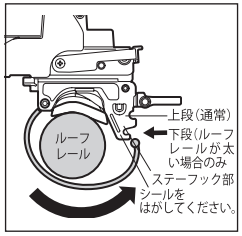
① マークした取付位置に合わせ、キャリアを車両のルーフレールに載せます。



② マルチストラップを十分にゆるめ、ルーフレールの下を通し、ステーフック部の上段に引っ掛けます。

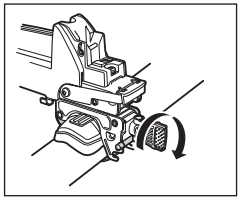


ルーフレールが太い場合



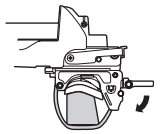
マルチストラップを最長まで伸ばしても届かない場合のみ、シールをはがしてフック部の下段に掛けてください。

③ 左右のステーを交互にノブで強く締付け、ステーをルーフレールに固定します。

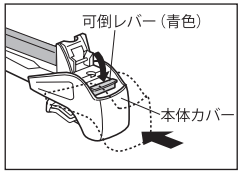


⚠注意

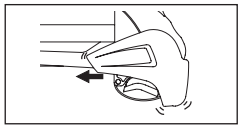
ノブが水平になるまで締付けて、下側に折りたたみます。



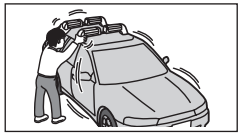
④ 本体カバーを手前から差込み、本体カバーを押しつけながら、可倒レバーを下げます。



クランプアームを開めて、キーを差込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜きます。



本体カバーは奥までしっかり差込みます。しっかりはまっていないと、本体カバーがガタつきます。本体カバーがガタつく場合は、再度しっかり差込みます。



⚠注意

前後キャリアを前後・左右・上下ににゆすり、ノブのユルミによるガタツキがないか確認してください。

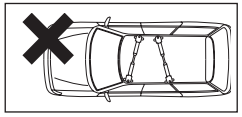
⚠警告

適合車種以外の車両への使用禁止

●車種別適合表に記載されている、適合以外の車両への取付けはしないでください。

⚠警告

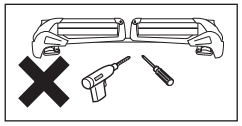
取付位置の注意



●キャリアは、必ず車両の進行方向に対して直角に取付けてください。

⚠警告

改造禁止



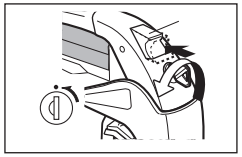
●キャリアに穴を開けたり、曲げたりする改造をしないでください。

使用方法

1 クランプアームを開ける。

① カギ穴にキーを差込み“左”の方向に回してロックを解除します。

② ボタンを押してクランプアームを開けます。



2 キャリアの角度を調整する。

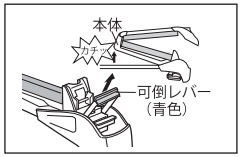
キャリアの角度を調整する必要がない場合は、次の手順 3 から行ってください。

参考

本品は、スノーボードのバインディングがルーフに当たる場合など、角度を付けて使用することができます。

① 角度を上げるときは、可倒レバーを手前に引きながら本体を上げ、〝カチッ〟と音がする位置で固定します。

② 角度を下げるときは、本体を支えながら、可倒レバーを手前に引き、本体をゆっくり下ろして、〝カチッ〟と音がする位置で固定します。



⚠注意

- スキー等を積載した状態では角度調整をしないでください。手をはさむなどケガ、事故につながるおそれがあります。
- 角度調整するときに手をはさまないように十分に注意してください。

参考

〝カチッ〟と音がしない場合は、可倒レバーから手をはなし、本体を上下に少し動かしてください。

3 最大積載量

本品の最大積載量は下表の通りです。

スキーのみ	6 セット※1
スキー＋ストック	各 4 セット※1
スノーボードのみ	4 台※2
スノーボード＋スキー	スノーボード 2※2 ＋ スキー 3※1

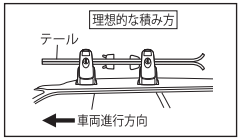
参考

※1 カービングスキー等、スキー板の幅により積載台数が少なくなる場合があります。

※2 スノーボードの積載台数は、車種・バインディングの大きさにより少なくなる場合があります。

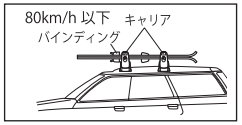
車種により、ルーフレールの強度が弱いため積載台数に制限がある場合があります。店頭の車種別適合表でご確認ください。

4 スキー / スノーボードを積載する。

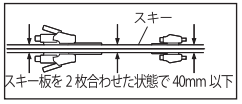


スキーの積載方法

スキーは 2 枚合わせた状態で、テールを車両の進行方向に向けて積載します。

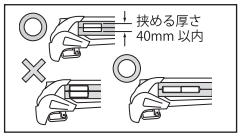


スキーやスノーボードのバインディングが前後キャリアの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側キャリアの前方に出して積載します。この場合、80km/h 以下で走行してください。



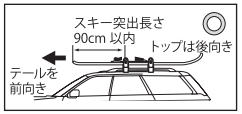
⚠注意

キャリアで保持する部分の厚みが 40mm を超えるものは積載しないでください。
キャリアが損傷するおそれがあります。



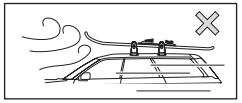
カービングスキー積載の注意

スキーに一体型バインディングやプレートが付いていて、合わせた状態でキャリアにはさめない場合は、スキーを合わせずにバラして積載してます。



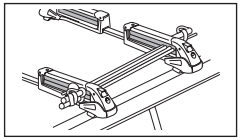
スキー板をバラして積載する場合は、下記の条件を守ってください。

- スキーはテールを前に向けて積載する。
- バインディングが前後のキャリアに入らない場合は、前にずらす。
- 前側キャリアから突出する長さは 90cm 以内にする。
- キャリアの片側に積載する場合、板の厚みの差は 10mm 以内とする。



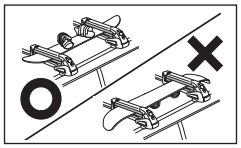
⚠警告

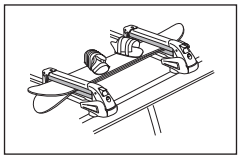
積載条件を守らずにスキーを積載すると、走行中の風圧等でキャリアや積載物が脱落するおそれがあります。



ストックの積載方法

ストックのベルトがルーフに当たらないようにグリップなどにからめて固定してから積載します。





スノーボードの積載方法

Ⓐ スノーボードを 1 台積載する場合
バインディングを上に向けて積みます。

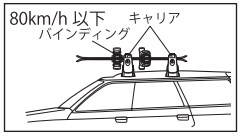
Ⓑ スノーボードを 2 台積載する場合
キャリアの片側に 2 台合わせて積むか、キャリアの両側に 1 台ずつバインディングを上に向けて積みます。

Ⓒ スノーボードを 3 台積載する場合
キャリアの片側に 2 台合わせて積み、反対側に 1 台をバインディングを上に向けて積みます。

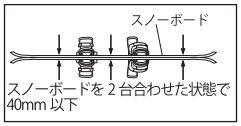
Ⓓ スノーボードを 4 台積載する場合
キャリアの両側に 2 台ずつ合わせて積みます。

参考

バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当たらないようにベルトなどで固定して積載してください。



スキーやスノーボードのバインディングが前後キャリアの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側キャリアの前方に出して積載します。
この場合、80km/h 以下で走行してください。



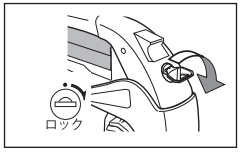
注意

キャリアで保持する部分のスノーボードの厚みが 2 台合わせて 40mm、幅が 290mm を超えるものは積載しないでください。
キャリアが損傷するおそれがあります。

5 積載が終わったら、安全に走行するために、次の手順を行う。

① クランプを「カチッ」と音がするまで閉じます。

② キーを差込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜きます。



警告

積載する時は、クランプアームを確実に閉じて必ずキーをロックしてください。

③ 走行前に前後キャリアのノブ・ボルトにユルミがないように増締めます。

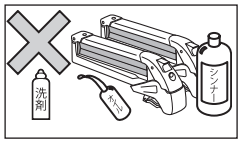
④ スキー・スノーボード積載に適した走行をします。

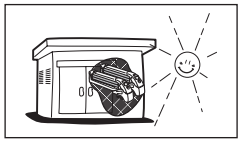
日常のお手入れ

使用しないときは車から外して、直射日光の当たらない乾燥した場所に保管します。

汚れた場合は水洗いして、よく乾燥させます。

各部に破損や異常がないか点検し、異常がある場合は修理します。





注意

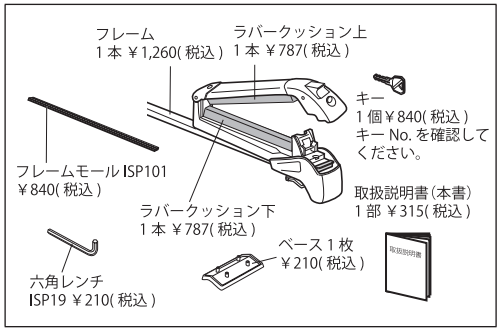
本体の変色、ヒビ割れの原因になりますので下記の事項を守ってください。
- 洗剤(特にアルカリ性洗剤)やワックスは使用しないでください。
- シンナー等の溶剤を使用しないでください。
- ビスやボルトへの給油はしないでください。

補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、キャリアを購入された販売店にパーツ№またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

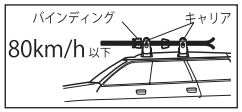
本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。



安全にお使いいただくために

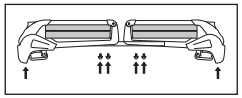
警告 法定速度以下での走行

●積載時は必ず法定速度以下の速度で走行してください。さらに、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。



●スキーやスノーボードのバインディングが前後キャリアの間に入らない場合は、80km/h 以下で走行してください。

警告 増締め確認

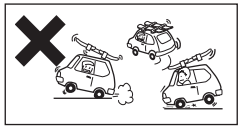


●走行前に必ず積載物を載せて、前後キャリア合せて 8 ヶ所のボルトと 4 ヶ所のノブにユルミがないか確認してください。ユルミがある場合は増締めしてください。

警告 ケース、保護用ビニール袋の使用禁止

●積載時には、スキーケースやスノーボードケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

警告 急発進、急ハンドル、急ブレーキの禁止

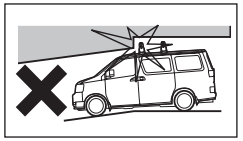


●急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

警告 横風、突風注意

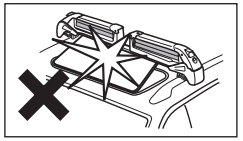
●トンネル出口や橋の上などで、強い横風をうけた場合、安全な場所でキャリアのガタツキ / ボルトのユルミ等異常がないか確認してください。

注意 車高注意



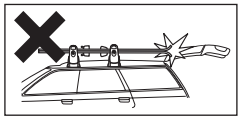
●キャリア装着時は、車高が高くなっておりますので、注意して走行してください。

注意 サンルーフの開閉禁止



●キャリアを取付けた状態で、サンルーフを開閉しないでください。

注意 リアゲート開閉注意



●リアゲートやトランクを開ける時は、スキーやスノーボードに当てないように注意してください。

注意 洗車機の使用禁止

●洗車機にかける時は、キャリアを外してください。

お問い合わせ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は。下記サービスセンターへお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター
ホームページ：http//www.carmate.co.jp/toi/
TEL. 03-5926-1212(代表) FAX.03-5926-1218
〒 171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11
株式会社 カーメイト http://www.carmate.co.jp/

この取扱説明書は環境保全のため再生紙を使用しております。 2007.8.31 現在